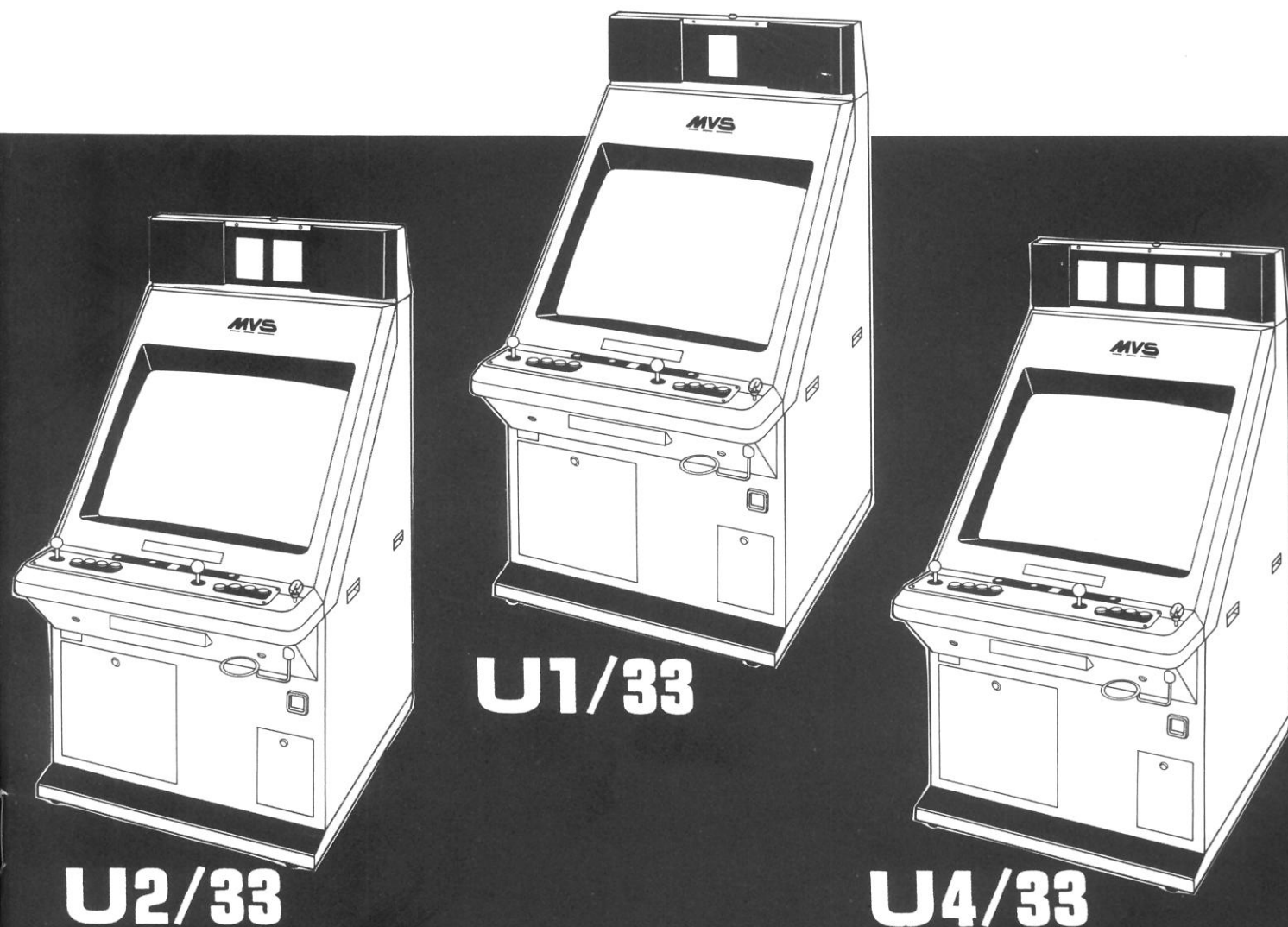


MVS[®]

MULTI VIDEO SYSTEM

マルチビデオシステム33inch

取扱説明書



SNK

本機取扱上のご注意

本機の取扱いには下記の点に充分注意して、安全にゲームが行える様にご配慮下さい。

◇作業は、必ず電源スイッチをOFFにし、また電源プラグをコンセントから確実に抜いた状態で行って下さい。

◇ヒューズは必ず指定された定格に合ったものをご使用下さい。

◇各コネクターの接続は完全に行って下さい。差し込み不足や、誤って接続されますと非常に危険です。

◇モニターには高電圧がかかっている場所がありますので、点検・調整時には充分注意して下さい。

◇ICボードの回路検査は、ロジック・トーンの使用に限られます。テスターは使用できませんのでご注意下さい。

◇本機はMVS基板専用筐体ですので、絶対にJAMMA基板は接続しないで下さい。

上記の項目をお守りいただき、異常がないか確認できましたら電気入力を行って下さい。

本機設置上のご注意

◇本機は屋内用ゲームマシンです。屋外への設置は絶対に行わないで下さい。また、屋内であっても下記のような条件の場所は避け、所定の場所で正しくご使用下さい。

⇒雨漏り、漏水、または湿気により結露する恐れのある場所。

⇒室内プール、シャワー近辺等の湿気の多い場所。

⇒直射日光が当たる場所。

⇒暖房器具等により直接熱せられる場所。または熱気の強い場所。

⇒引火性、揮発性の強い薬品、または危険物の周辺。

⇒非常口、消火器等の防災設備の周辺。

⇒傾斜面や振動の激しい場所。

⇒塵埃の多い場所。

◇使用適用温度（周囲温度）5° C～40° Cの場所に設置して下さい。

◇本体を水平に固定するため、底部アジャスターにて微調整を行って下さい。

◇やむを得ず、不安定な場所に設置する場合は本機が倒れない様な処置を施して下さい。

◇本機の上に重いものを置かないで下さい。

◇輸送・移動時に大きな衝撃を与えないように注意して下さい。

◇電源コードが通路上などに露出していると非常に危険です。本機とコンセントの距離はできるだけ最短で設置し、電源コードは人目につきにくい様に安全に配線して下さい。

◇必ず、本機のアース端子にアース線をつないで、接地接続して下さい。

◇電源は、AC90V～AC110Vの範囲で使用できますが、なるべくAC100V付近で使用して下さい。また、電源プラグは必ず専用コンセントを設けて接続して下さい。

目次

●MVSシリーズ初期設定	4~11
設定モードの操作手順	5
マルチ・ビデオ・インカム集計システム	11
●MVS-U4/33"	12~23
仕様	14
NEO・GEOマルチ・ビデオシステム使用上の注意	15
基板構成	17
各部構成図	19
構成パーツ	20
ゲームタイトルカード（遊び方カード）の交換方法	21
NEO・GEO MV4/MV20 メインハーネス表	22
MVS-U4 33" ワイヤリングダイヤグラム図	23
●MVS-U2/33"	24~35
仕様	26
NEO・GEOマルチ・ビデオシステム使用上の注意	27
基板構成	29
各部構成図	31
構成パーツ	32
ゲームタイトルカード（遊び方カード）の交換方法	33
NEO・GEO MV4/MV20 メインハーネス表	34
MVS-U2 33" ワイヤリングダイヤグラム図	35
●MVS-U1/33"	36~47
仕様	38
NEO・GEO マルチ・ビデオシステム使用上の注意	39
基板構成	41
各部構成図	43
構成パーツ	44
ゲームタイトルカード（遊び方カード）の交換方法	45
MV1メインハーネス表	46
MVS-U1 33" ワイヤリングダイヤグラム図	47
●モニター基板の調整	48~54
各部の接続方法	49
画像表示選択方法	50
基本調整	51
ホワイトバランスの調整方法	53
使用上の御注意	54
●故障とお考えになる前に、	
御確認下さい	55

MVSシリーズ初期設定

(MVS-U4/33, U2/33, U1/33, 共に操作方法は共通です。)

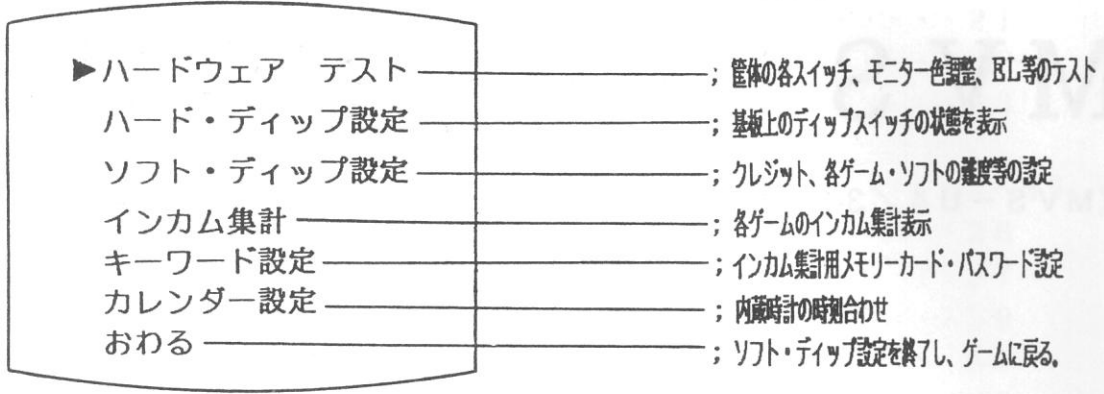
○設定モードの操作手順

マルチビデオシステム（MVS）では、ゲームの設定等を従来のゲーム基板の様に基板上のディップスイッチで行なうのではなく、画面上の操作で行ないます。また、各ゲームのインカム等の集計を行なう事も出来ます。以下は、これらの操作方法・設定方法の説明です。

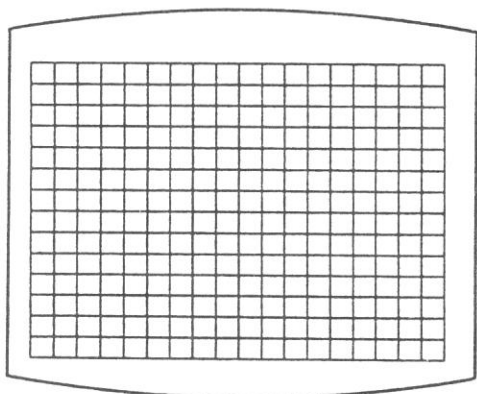
起動方法 電源投入後、筐体内のテスト・スイッチを押す。電源を切り、
基板上にあるDIP SWの1番をONにして電源を再投入する。

メイン・メニュー

レバーの上下移動で▶を設定したい項目にあわせてAボタンを押す。前のメニューに戻りたい時はCボタンを押して下さい。



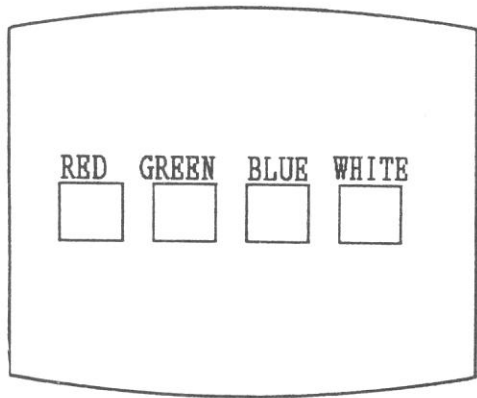
ハードウェア テスト



; クロス・ハッチ



スタート1Pボタンを押す。



モニターの色調整を行なう時にお使い下さい。



スタート1Pボタンを押す。

I/O CHECK				
	P1	P2	12345678	
UP	0	0	00000000	
DOWN	0	0		
LEFT	0	0	TEST	0
RIGHT	0	0	COIN1	0
PUSH1	0	0	COIN2	0
PUSH2	0	0	SERVICE	0
PUSH3	0	0		
PUSH4	0	0	EL LED1 LED2	
START	0	0	0 00 00	
SELECT	0	0		



SOUND TEST
SOUND OFF
RIGHT
LEFT
CENTER



MEMORY CARD TEST
INSERT MEMORY CARD



BACKUP CLEAR
OK=PUSH A, B, C BUTTON

☞ スイッチ ON で 1、OFF で 0 です。

☞ LED1のNoとクレジット表示が同じかチェックします。
LED2の表示及びELの表示は無視して下さい。

☞ スタート 1 P ボタンを押す。

☞ レバーの上下移動で赤色で表示された所が SOUND OFFからCENTERまで移ります。

RIGHT 右のスピーカーから音がでます。

LEFT 左のスピーカーから音がでます。

CENTER 左右のスピーカーから音がでます。

☞ スタート 1 P ボタンを押す。

☞ この状態でメモリーカードを挿入口に入れるとカードが正常か否かチェックします。但し、メモリーカード内のデータは消えてしまいますのでご注意下さい。

☞ スタート 1 P ボタンを押す。

☞ A, B, Cボタンを同時に押すとインカム・テータ等のテータをクリアすることができます。



カレンダーの設定
 現在の日時
 90年 2月17日 土
 10時53分31秒
 設定する日時 Aボタン、レバー=せんたく Dボタン=セット
 90年 2月17日
 10時59分 0秒

☞スタート1Pボタンを押す。

☞赤色で示された数字が変更可能であることを指示し、Aボタンで増、Bボタンで減となっています。
 ※必ず、終了時にはDボタンを押して下さい。
 出荷時にすでに時刻設定されています。



クロス・ハッチに戻ります。

☞スタート1Pボタンを押す。

○ハード・ティップ設定

ハードティップ設定
 12345678

設定モード	1.....	ON
コントローラ	..0.....	ノーマル
コミュニケーション	...000..	OFF
フリープレイ0.	OFF
ストップモード0	OFF

0=OFF 1=ON

☞現在の基板上的のティップ・スイッチの状態を表示します

ソフト・ティップ設定

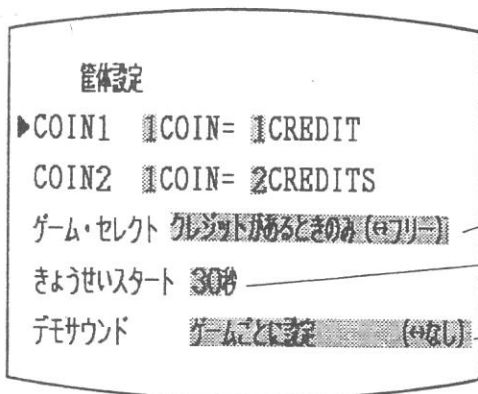
▶筐体設定

- スロット1 NAM-1975
- スロット2 BASEBALL STARS
- スロット3 MAHJONG
- スロット4 TOP PLAYERS GOLF

☞1コイン=?クレジットの設定等、COIN2は無視

;各ゲームの難度設定等

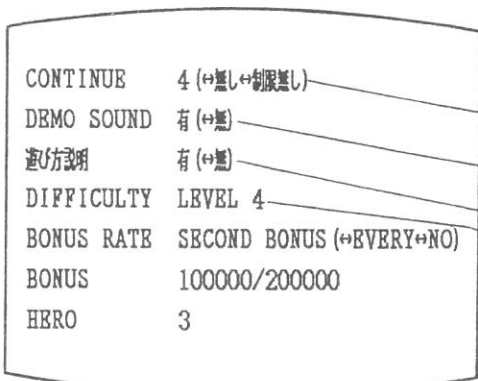
筐体設定



▶を筐体設定に合わせてAボタンを押す。

- レバーで欄目の位置まで移し、Aボタンで増、Bボタンで減
- フリーの時はクレジットなしでもセレクトボタンが動作 (Aボタンで変更します。)
- コイン投入後、ゲームセレクトの制限時間の設定 (A・Bボタンで変更します。)
- なしにした場合は各ゲームの設定にかかわらずサウンド無し (Aボタンで変更します。)

NAM-1975の場合 (各ゲームの場合)



Cボタンで前メニューに戻り、▶を設定したいゲームにあわせてAボタンを押す

- ゲームによって多少設定の方法は異なります。
- 継続プレイの制限回数を設定します。
- 筐体設定でデモ音がない時、『有』は無視されます。
- ゲームスタート時のレバー操作の説明画面の有無を設定
- ゲーム難度の設定、数字が大きくなる程、高難度

インカム集計



Cボタンを1回押すとソフト・タイプ設定メニューにもう1度押すとメイン・メニューに戻ります。

※ゲーム設定後は必ずCボタンを押して下さい。

- レバーで▶をインカム集計に合わせてAボタンを押す
- 筐体のトータル・インカム表示
- 筐体のトータル・プレイ、コンティニュー回数表示
- ゲーム単位でのインカム表示

筐体/COIN

筐体/COIN

	COIN1	COIN2	SERVICE
2/17土	2244	0	25
2/16金	4422	0	36
2/15木	6633	0	47
2/14水	8844	0	48
2/13火	2399	0	29
2/12月	5699	0	94

レバーで▶を筐体/COINに合わせてAボタンを押す

1週間のインカム表

COIN2は無視して下さい。

☑ Aボタンを押す

筐体/COIN			
	COIN1	COIN2	SERVICE
1月	42244	0	25
2月	44422	0	36
3月	56633	0	47
4月	68844	0	48
5月	72399	0	129
6月	55699	9	294

1年の前半のインカム表



筐体/COIN			
	COIN1	COIN2	SERVICE
7月	42244	0	25
8月	44422	0	36
9月	56633	0	47
10月	68844	0	48
11月	72399	0	129
12月	55699	0	294

☑ Aボタンを押す

1年の後半のインカム表



筐体/PLAY

筐体/PLAY			
	プレイ	コンテニュー	平均タイム
2/12月	42	33	5分20秒
2/11月	74	55	6分20秒
2/10月	96	77	7分20秒
2/9月	88	11	8分20秒
2/8月	53	32	9分20秒
2/7月	56	55	4分20秒
2/6月	88	11	5分20秒

☑ Cボタンを押して▶を筐体/PLAYに合わせてAボタンを押す。

☑ Aボタンを押す



筐体/PLAY			
	プレイ	コンテニュー	平均タイム
1月	42244	33363	25分20秒
2月	44422	35543	36分20秒
3月	56633	37773	47分20秒
4月	68844	39983	48分20秒
5月	72399	33232	129分20秒
6月	55699	15519	294分20秒

☑ Aボタンを押す



☑ Aボタンを押す

筐体/PLAY			
	プレイ	コンテンツ	平均タイム
7月	42244	33363	25分20秒
8月	44422	35543	36分20秒
9月	56633	37773	47分20秒
10月	68844	39983	48分20秒
11月	72399	33232	129分20秒
12月	55699	15519	294分20秒

☑ 各ゲームのインカム集計表も『筐体/COIN』、『筐体/PLAY』の表と同様です。



キーワード設定

キーワード設定
 2 4 0 6
 Dボタン セット
 メモリーカードがあるときは、
 カードにもセットします。

☑ Cボタンを2回押してメインメニューへ戻る。
 キーワード設定に をレバーで合わせてAボタンを押す。

☑ レバーの左右で4ケタの数字のケタ数を移動させ、
 Aボタンで数字を増やしBボタンで減らします。D
 ボタンでメモリーカードの暗証番号(キーワード)
 の設定が出来ます。

この設定を行なう事により、次ページのインカム集計作業が行なえます。
 (別販売のインカム集計専用カートリッジとNEO・GEOレンタル本体が、別に必要となります。)

○マルチ・ビデオ・インカム集計システム

- ① マルチ・ビデオ・システム (MVS) は内部にバックアップされた RAM とカレンダー IC を装備しています。そのため、電源 OFF の状態でも各ゲームの毎日のインカム・データ等を日付で保持しています。
- ② インカム・データは筐体のテスト・ボタンを押し、スクリーン上に表示されるメニューの中から『インカム集計』の項目を選別することで画面上に表示されます。
- ③ そのインカム・データを専用メモリーカード[※]を使用する事で複数の MVS 筐体のデータをカード一枚に収集できます。
- ④ 1枚のカードに収集されたデータを専用カードアダプター[※]と、パソコン等を使用することでトータル的にインカム集計をチェックすることができます。
- ⑤ 筐体から専用メモリーカードにインカムデータを収集する方法は簡単で、また暗証番号方式により保守性が高く、データを他人に知られる事はありません。

※メモリーカード、カードアダプターは別販売となります。

MVS - U4 / 33"

ARTICLE

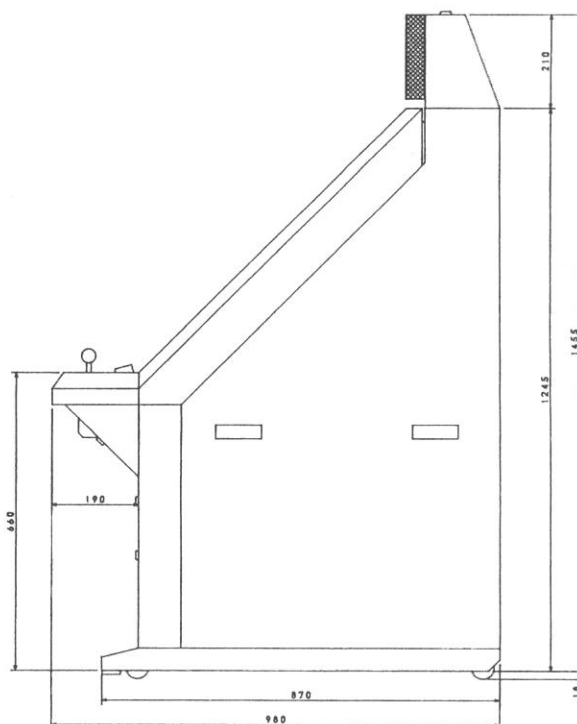
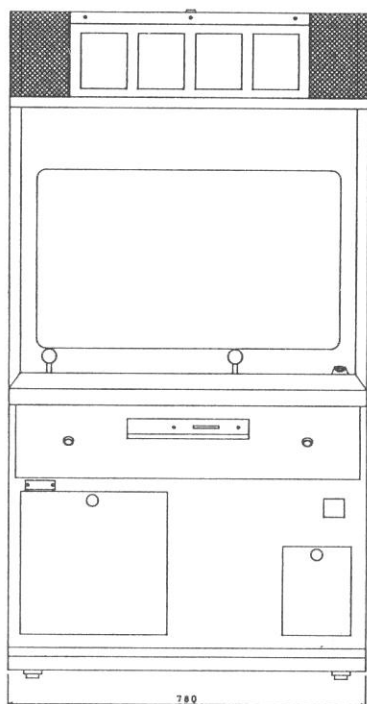
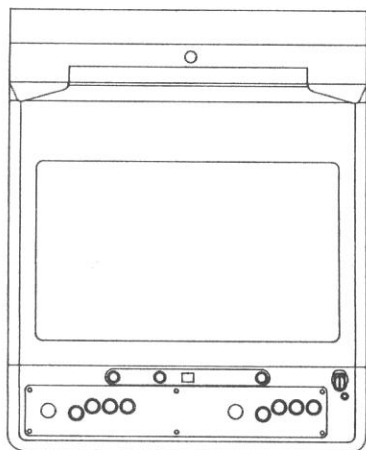
VM

1954

1

2

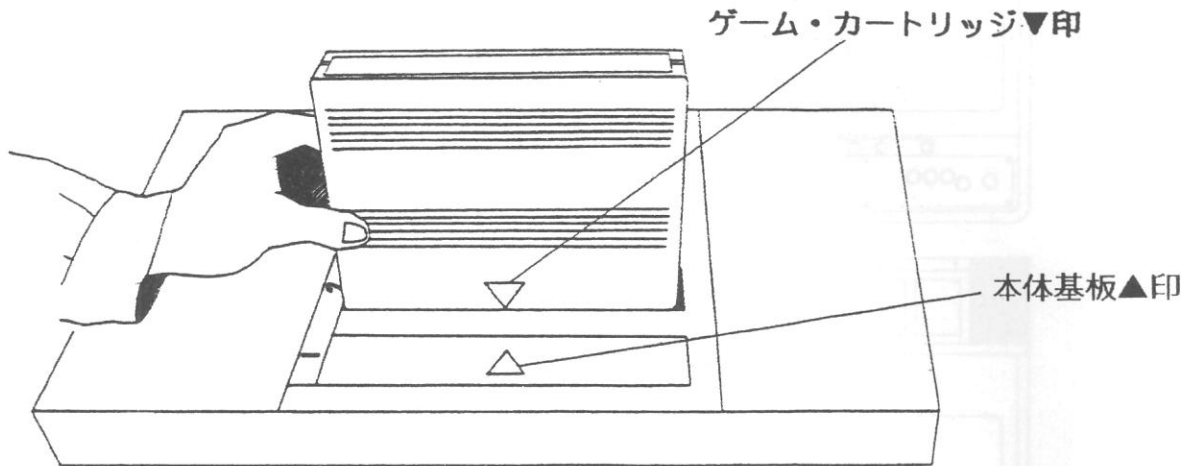
3



- (1) 使用電源：AC100V±10V（50/60Hz）
- (2) 消費電力：120W
- (3) 寸法(mm)：幅780×奥行980×高さ1473（キャスター含む）
- (4) 重 量：145kg
- (5) 使用基板：NEO-MVH MV4
- (6) ブラウン管：33" CRTカラーモニター
TC-A33IS（東映通信工業）
- (7) ヒューズ定格：3A
- (8) 付 属 品：共通鍵・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
金庫鍵・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
モニター調整用ドライバー・・・・・・・・・・ 1
取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

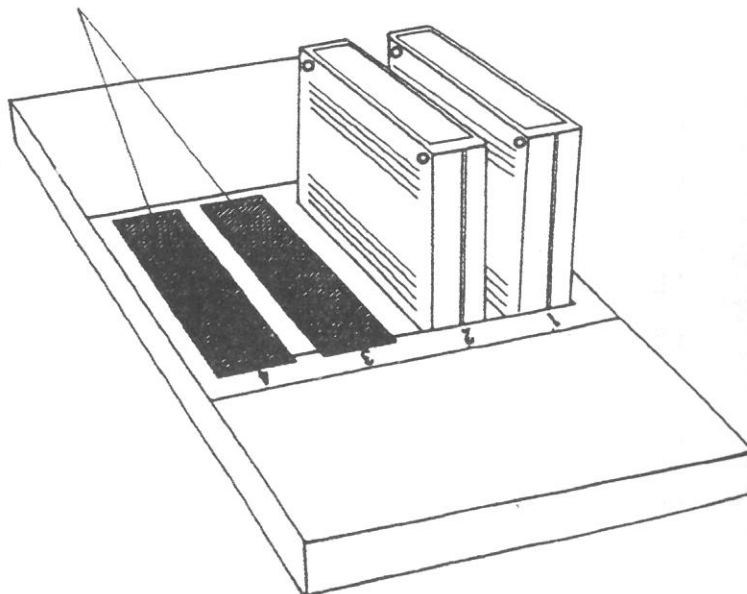
ONE O・GEOマルチ・ビデオシステム使用上の注意

- ①ゲーム・カートリッジの▼印と本体基板上の▲印が向き合うように装着して下さい。逆に設置しますと、故障の原因になります。



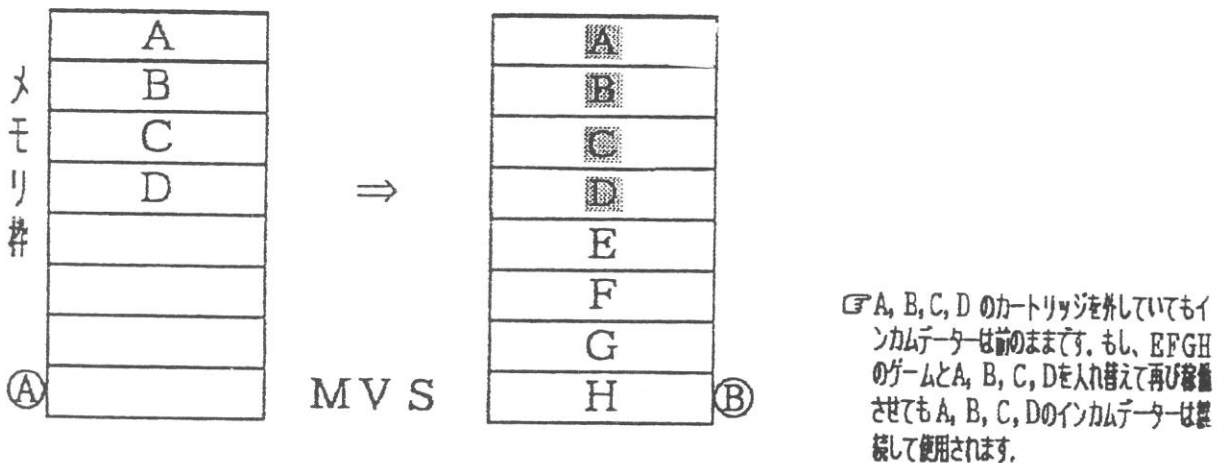
- ②カートリッジのセッティングは筐体の電源をOFFにしてから確実に行って下さい。もし、カートリッジが確実にセットされていなかったり、電源ONの状態ですと正常に動作しません。
- ③使用していないスロットのコネクター部はほこり等が入らないよう付属の保護カバーやテープ等で保護して下さい。

使用しないスロットのコネクター部は、
保護カバーやテープ等で保護して下さい。



- ④スロット内に導電性のある物等が入らないようにして下さい。
- ⑤各スロットは240ピンコネクタでJAMMAコネクタ56ピンではありません。絶対にNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジ以外は差し込まないで下さい。またNEO・GEOレンタル用カートリッジも使用できません。必ずNEO・GEOマルチ・ビデオ・システム用カートリッジをご使用下さい。
- ※⑥ MVSはインカム集計データを電源がOFFの状態でも、またカートリッジを基板から外した状態でも最大8種類のゲームのインカム・データを保存しています。

例えば A, B, C, DのゲームをMVSで稼働させていたとして、ゲームA, B, C, Dを全てを新規のE, F, G, Hというゲームに置き換えると、



となり、A, B, C, Dのデータは消えていません。

図⑥の状態てさらに新規I, JのゲームをE, Fの替わりに使用すると8種類のインカム・データしか保存できないため、E, FはそのままでA, Bのデータは消去してしまいます。

○基板構成

① MVS-U4/33 は以下の基板で構成されています。

MV4

プログラムやキャラクター表示等の
主要な処理を行ないます。

SLOT4

ゲーム・カートリッジを切り替えます。

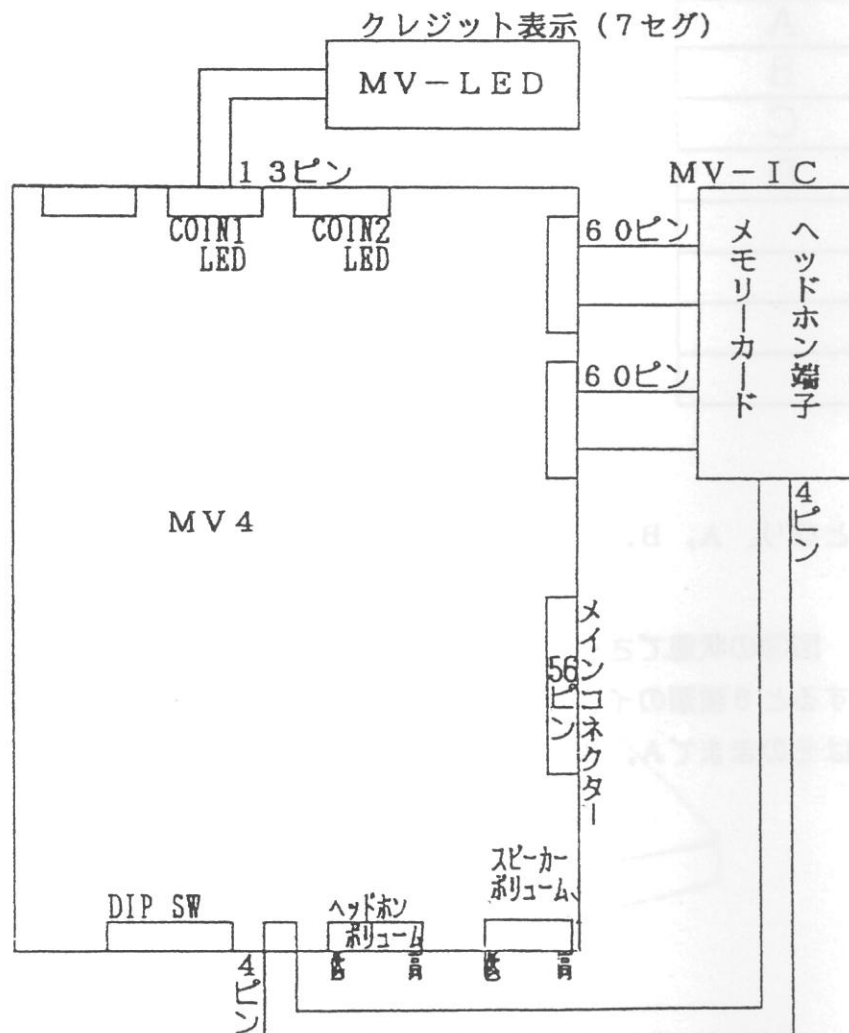
MV-LED

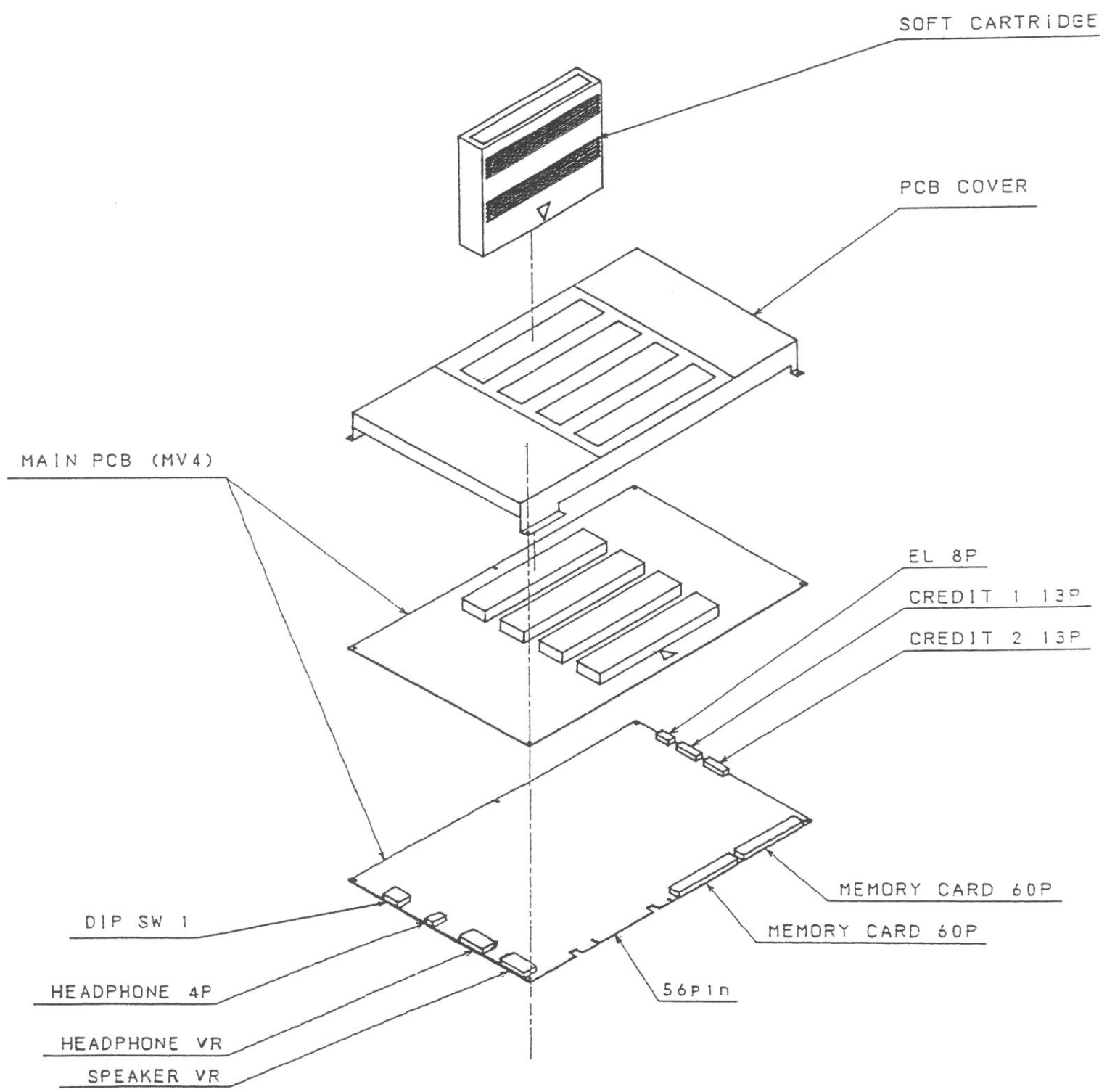
クレジット表示用です。

MV-IC

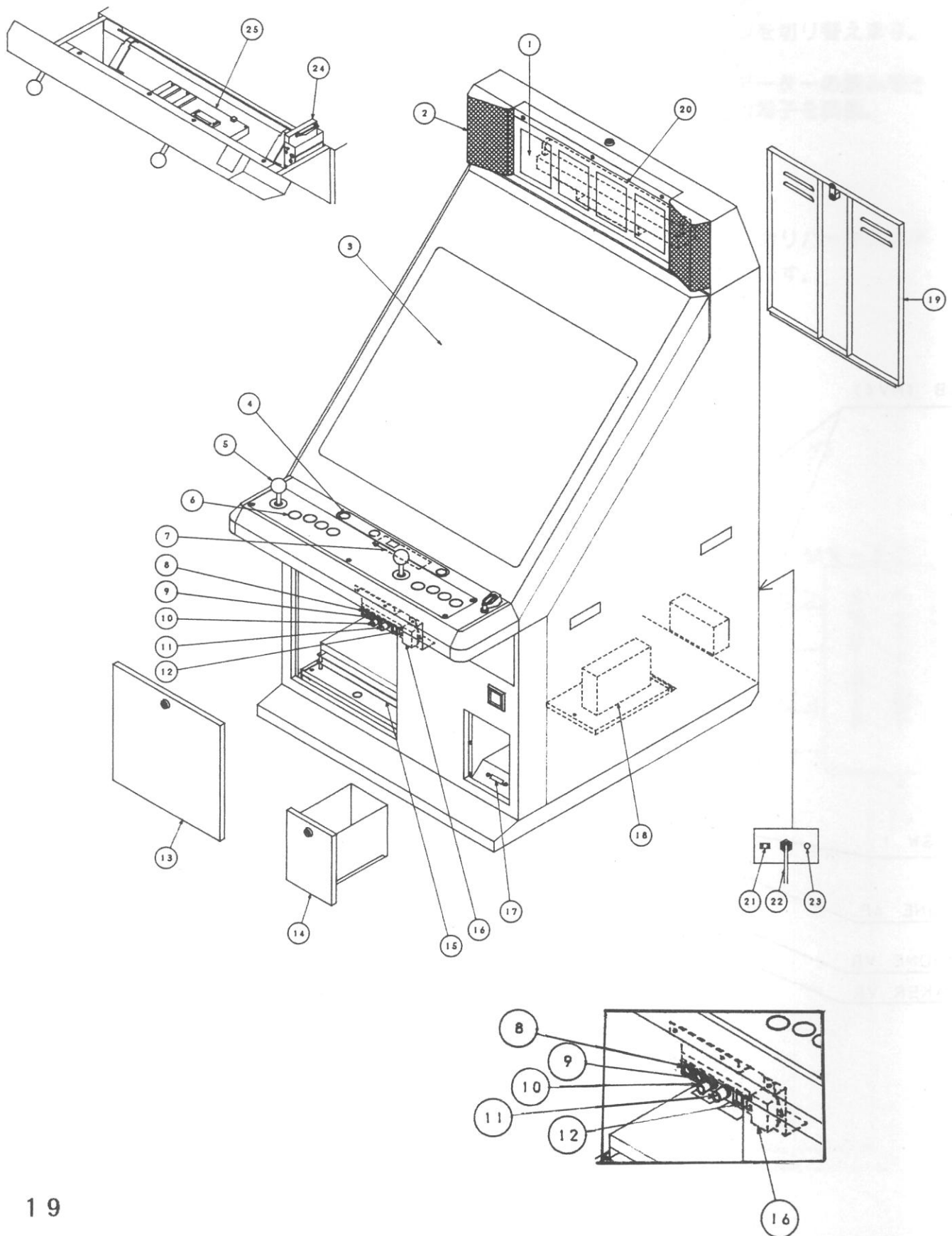
メモリーカードからのデータの読み書き
と2個のヘッドホン出力端子を装備。

② MV4とSLOT4は、お互いに直接結合出来るようになっておりハーネスは不用ですが、他の基板とのハーネス接続は下図の様になっています。





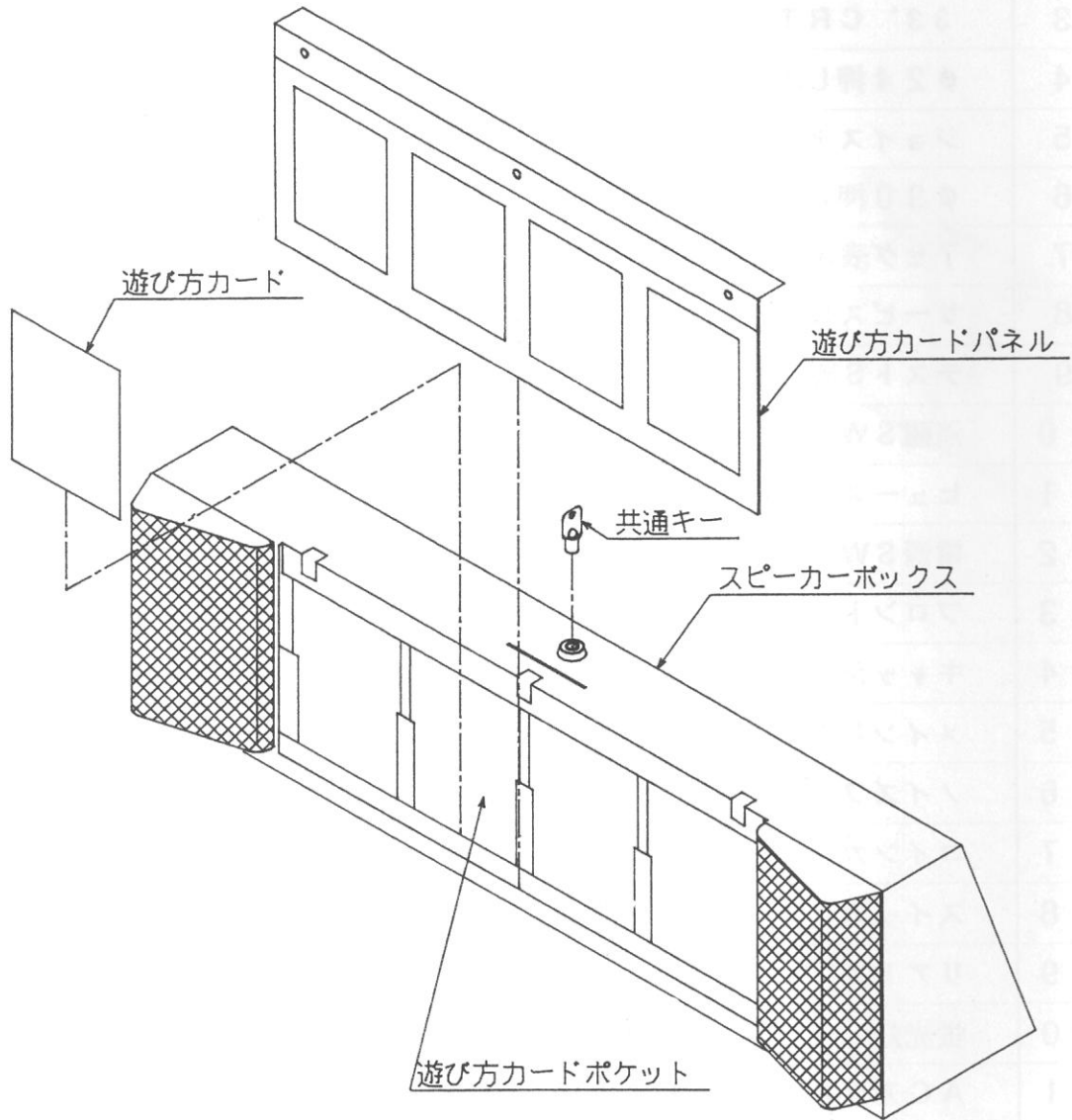
○各部構成図



○構成パーツ

No.	名 称	型 番
1	遊び方カードパネル	FCGD-X02-SL4
2	スピーカー	F3E5C04-1(4Ω)
3	33" CRTモニター	TC-A33IS
4	φ24押しボタンSW	PS-14-DN
5	ジョイスティック	LS-32
6	φ30押しボタンSW	XW6Z-0011
7	7セグ表示PCB	MV-LED
8	サービスSW	DS-412 2P
9	テストSW	DS-412 2P
10	消磁SW	SS1SMMR
11	ヒューズホルダー	F4000 (ヒューズ3A)
12	電源SW	HLS112A
13	フロントドア	FCGD-400
14	キャッシュボックス	FCGD-2800
15	メインPCB	NEO-MVH MV4
16	ノイズフィルター	ZGB2203-01
17	コインカウンター	KE611R10DC12
18	スイッチングレギュレーター	SNK50-525
19	リアドア	FCGD-500
20	蛍光灯	15W
21	ACアウトレット	MC-037
22	ACコード	FCGD-WH03-01
23	アースターミナル	T-381 (12mm)
24	コインセレクター	AD81P (旭精工)
25	ICカード&ヘッドホンPCB	MV-IC

○ゲームタイトルカード（遊び方カード）の交換方法



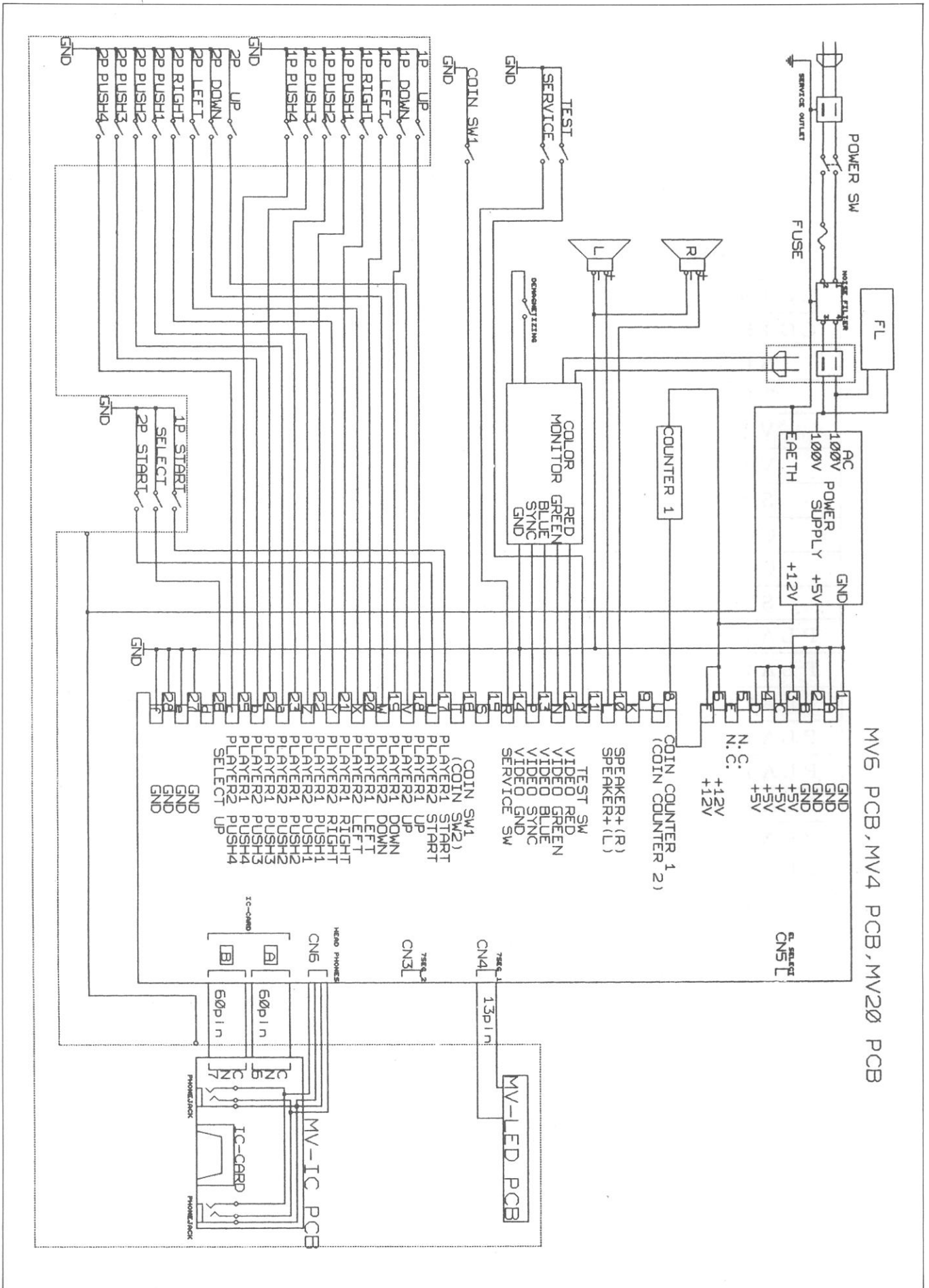
①スピーカーボックス上面の鍵を共通キーで開け、遊び方カードパネルを上
上にスライドさせて外します。

②遊び方カードポケットに遊び方カードを差し込みます。

ONEO・GEO MV4/MV20 メインハーネス表

半田面	端子番号		部品面
GND	A	1	GND
GND	B	2	GND
+5V	C	3	+5V
+5V	D	4	+5V
	E	5	
+12V	F	6	+12V
誤挿入防止キー	H	7	誤挿入防止キー
COIN COUNTER 2	J	8	COIN COUNTER 1
COIN LOCK OUT 2	K	9	COIN LOCK OUT 1
SPEAKER+ (L)	L	10	SPEAKER+ (R)
TEST SWITCH	M	11	AUDIO + (mono)
VIDEO GREEN	N	12	VIDEO RED
VIDEO SYNC	P	13	VIDEO BLUE
SERVICE SW	R	14	VIDEO GND
COIN SW 4 (PLAYER2)	S	15	COIN SW 3 (PLAYER1)
COIN SW 2 (PLAYER2)	T	16	COIN SW 1 (PLAYER1)
START 2	U	17	START 1
PLAYER 2 UP	V	18	PLAYER 1 UP
PLAYER 2 DOWN	W	19	PLAYER 1 DOWN
PLAYER 2 LEFT	X	20	PLAYER 1 LEFT
PLAYER 2 RIGHT	Y	21	PLAYER 1 RIGHT
PLAYER 2 PUSH 1	Z	22	PLAYER 1 PUSH 1
PLAYER 2 PUSH 2	a	23	PLAYER 1 PUSH 2
PLAYER 2 PUSH 3	b	24	PLAYER 1 PUSH 3
PLAYER 2 PUSH 4	c	25	PLAYER 1 PUSH 4
SELECT DOWN	d	26	SELECT UP
GND	e	27	GND
GND	f	28	GND

OMVS-U4 33" ワイヤリングダイアグラム



MVS-U 2/33"